

令和三年度作新学院大学

入学式 式辞

春風を心地よく感じるこの良き日に、作新学院大学に入学された
新入生の皆さん、おめでとうございます。

今回はご承知の通り、新型コロナウイルスの感染対策として学生及び
大学関係者の安全を考慮し、やむを得ず保護者の皆様の不参加をは
じめ、式を縮小するなど、こうした変則的な形での挙行になりました
ことは大変残念なことですが、何卒ご理解をいただければと考えてお
ります。

さて、新入生の皆さんは、この清原のキャンパスから、大学生と
して第一歩を踏み出すことになるわけです。大学生としての自覚と
責任をもって学び、行動していく上で、まず理解していただきたい
点は、本学の「作新民」という建学の精神です。

「作新民」とは、日々新たに創造していく人間の育成を意味して
います。すなわち、自ら主体的に考え、知識を行動につなげ、心豊
かな人間として自己を日々変革していくことによって、目の前に
次々と生じる課題を的確に解決していく生き方とその育成をめざす
大学であるということです。皆さんは、この「作新民」をこれから
の学びや生活の指針として、心にしっかりと留めながら、大学生活
を送っていただきたいと思えます。

これからの時代は、自然災害や今回のコロナ感染にも象徴される

ように、不透明かつ不確実な時代の中で、想定外のことも数多く起こってくるのが予想されます。そうした時代にしっかりと自分の頭で考えられ、さまざまな情勢や他人の考えに流されることのない、確固とした人間力を養っていく必要があります。

特に、このコロナ渦の中で気づくことは、想像力を働かせ、相手の立場になって感じ、考えられる共感する姿勢と責任ある行動力の大切さです。

これからみなさんは、大学においてさまざまな興味・関心のある実学を中心とした専門的な知識や技術、そして、人間性を育んでいくために必要とされる幅広い教養を学ぶこととなりますが、ぜひ積極的に「知のネットワーク」および「人と人とのつながりのネットワーク」を広げてください。また、これからの長い人生の中で、自分はどうのような存在であり、何に向かって進んでいくべきなのかなど、じっくりと自己理解を深めていってください。

そのために我々教職員は、たとえコロナ渦であっても、安全・安心を基本として、授業や、様々な行事や活動において、これまでの経験と反省を踏まえた、充実したものを皆さんに提供し、全面的に支援して参ります。

また、作新学院大学では、皆さんの夢を叶えるために、さまざまな免許や資格を取得できるプログラムが数多く用意されています。こうした免許・資格の取得の取得やボランティア活動やインターンシップといった社会活動、あるいは学生が自主的に取り組む課外活

動といった学外における様々な活動にも積極的に挑戦して、自分の可能性を広げていってもらいたいと思います。

結びに、本学は、自然環境にも恵まれ、明るく自由な雰囲気の中で教育と研究が行なわれ、在学生も活発に活動しています。ぜひ皆さんも、本学のこの自由の精神と実学の精神が溢れる雰囲気の中で、学問に勤しみ、実践知を蓄え、夢を膨らませ、部活やサークル活動に取組み、未来を拓いていく人間として成長していくことを職員一同心から大いに期待し、式辞と致します。

令和三年四月五日

作新学院大学

学長 渡邊 弘